

# 新日鉄ホームページを全面更新

このたび、新日鉄はホームページを全面更新する。立ち上げは7月1日（予定）。今回の更新では、

- 会社概要・研究開発・環境への取り組み・製品紹介などの全社情報と製鉄所情報を全面的に見直し、整理統合した上で内容の充実を図り、併せてデザイン、ナビゲーションなどを統一した。総ページ数は2,300ページ。
- 「技術先進性」「環境への取り組み」「グローバル性」を特にお伝えしたいコンテンツとして、どのページからもアクセスして情報を得られるように設計した。
- 製品カタログのPDF掲載数を大幅に増加し、130種類掲載する。
- グローバル化に対応して多言語対応化。英語版を充実させて基本情報と製鉄所紹介ページを作成しただけでなく、中国語版、ポルトガル語版も立ち上げ。また、外国語版では、本社、製鉄所、海外事務所へのアクセスも掲載したので、来訪する海外のお客さまにもご利用いただける。
- ページ設計に際しては、外部専門家によるユーザビリティテスト（さまざまなステークホルダーによるホームページの利便性や訴求力などの検証）を実施し、使いやすいホームページを目指した。



## 環境ページ



温暖化対策、リサイクルへの取り組み、国際協力など現在注目を集める環境対策を整理

新日鉄ならではの、技術力を活かした取り組みを紹介

## 投資家・株主情報ページ



個人投資家、機関投資家、株主などそれぞれの興味に合わせてナビゲーションを整理し、わかりやすく表示

## 製鉄所ページ



全製鉄所のページを作成。概要、アクセス方法、製鉄所での環境保全や地域社会貢献などを紹介

## 英語・中国語・ポルトガル語ページ



多言語対応を実施。英語、中国語、ポルトガル語のページを作成

お問い合わせ先 広報センター TEL 03-3275-5016

## 「コンパクト型 hidroフォーミング設備の開発」で全国発明表彰「発明賞」を受賞

新日鉄は、トヨタ自動車(株)とともに、「コンパクト型 hidroフォーミング設備の開発」において、平成20年度全国発明表彰「発明賞」を受賞した。全国発明表彰は、発明の奨励・育成を図り、日本の科学技術の向上と産業の発展に寄与することを目的として行われている伝統と権威ある賞。当社は、トヨタ自動車と共同で、鋼管の液圧加工(hidroフォーミング)の設備を大幅にコンパクト化かつ省エネルギー化することに成功し、産業への普及に貢献していることが高く評価された。



コンパクト型 hidroフォーミング設備



受賞記念写真

### <開発の背景・概要>

hidroフォーミングは上下2つの金型に素材である鋼管をセットし、鋼管内に水を充填し、高水圧を付加しながら鋼管を金型に押し込むことで金型形状に沿わせる成形法。複数の部材を溶接して製造していた部材を溶接部なしで一度に成形できるため、部品の高剛性化・軽

量化、溶接設備や金型数の削減などによるコストダウンが可能となる。しかし、従来のhidroフォーミング装置は、装置が巨大で高価かつ部品成形時の金型の押し込みを大きな油圧プレス機で行う構造のため、エネルギー消費量も莫大なものだった。

本開発機では、材料・構造・

圧力システムに新たな設計思想を取り込むことにより、設備の大幅なコンパクト化・省エネルギー・設備費低減を実現。また、装置のコンパクト化により、インラインでの成形が実現し、効率的な生産システムの構築が可能となった。

### <本開発の効果>

装置のコンパクト化：従来機の1/10以下(容積比)  
設備費低減：従来機の1/2以下  
省エネルギー：従来機の1/10以下(消費エネルギー)

お問い合わせ先  
広報センター  
TEL 03-3275-5021

## 次世代コークス製造技術を導入したコークス炉が竣工～大分第5コークス炉

5月30日、大分製鉄所で世界初となる次世代コークス製造技術「SCOPE21」(\*)を導入したコークス炉(第5コークス炉)が竣工した。

「SCOPE21」は、鉄鋼業を取り巻く資源・エネルギー問題への対応力強化などを目的に、経済産業省管轄の国家プロジェクトとして開発された技術。原料炭の事前急速加熱によるコークスの品質向上およびコークス製造時間の短縮など、さまざまな革新的技術が盛り込まれており、従来にないレベルでの低品位原料炭の利用拡大や大幅な省エネルギー効果などが期待される。大分製鉄所第5コークス炉は、この「SCOPE21」の成果を最大限取り入れた実機第1号プラント。

鉄鋼の世界的な需要および生産の拡大により、近年、鉄鋼原料の需給は逼迫し、その価格は高騰している。特に良質な原料炭ではその傾向が一層強くなっている。新日鉄はこれまで低品位鉄鋼原料への対応力を強化してきたが、低品位原料炭使用比率の一層の拡大と大幅な省エネルギーを可能とする「SCOPE21」型コークス炉の導入により、当社の資源対応力をさらに高めるとともに、地球温暖化問題の解決にも寄与するものと考えている。

※ SCOPE21：Super Coke Oven for Productivity and Environmental Enhancement toward the 21st Century



SCOPE21 実機プラント

### <大分製鉄所第5コークス炉の概要>

・生産能力：約100万t/年(64門) ・投資額：約370億円 ・着工：2006年4月  
・主な期待効果

低品位原料炭の利用拡大：非微粘結炭の使用比率を50%まで拡大  
省エネルギー：従来型コークス炉に対し原油換算で約マイナス10万kl/年  
CO<sub>2</sub>換算で約マイナス40万t/年

お問い合わせ先 広報センター TEL 03-3275-5021

## 君津製鉄所が累計粗鋼生産量3億tを達成

5月23日、君津製鉄所の累計粗鋼生産量が3億tを達成した。1968年12月の第一製鋼工場(当時は転炉工場)の稼働開始から39年6か月での記録達成。粗鋼生産3億tは、当社で

は八幡製鉄所に次いで2番目、国内では3番目の達成となる。

1984年に1億t、1997年に2億tを達成し、そこから11年を経て今日に至るまでの間、第5連続製造設備(1997年)、脱り

ん処理炉(2005年)、第6連続製造設備(2006年)を設置し、変化するマーケットニーズに対応して効率的な生産体制を構築してきた。これらの設備増強に加え、2005年度から3年連続

で年度粗鋼生産量1,000万t超を達成し、近年の高需要に応えてきた。

お問い合わせ先  
君津製鉄所 総務部総務グループ  
TEL 0439-50-2013

## 男子バレーボールが北京オリンピック出場 堺ブレイザーズ選手も活躍

6月7日、東京体育館で行われたバレーボール北京五輪男子世界最終予選（第6日）において、植田辰哉監督（新日鉄・堺製鉄所）が率いる全日本チームが、アルゼンチンを破りアジア最上位となり、1992年バルセロナ大会以来16年ぶりのオリンピック出場を決めた。最終予選には、堺ブレイザーズの石島雄介選手と朝長孝介選手が出場し活躍した。

日本がオリンピックに出場するためには、世界最終予選兼アジア大陸予選で1位かアジア圏参加チームで1位をとることが条件だった。最後のチャンスとなった世界最終予選では、初戦のイタリア戦で逆転負けを喫したものの、後のイラン、韓国、タイ、オーストラリアを破り、アルゼンチン戦でフルセットの激闘を制し北京オリンピックの出場権を獲得した。

### 植田辰哉監督



最終予選は本当に厳しい戦いでしたが、選手たちのおかげで出場権を獲得することができて、終わった時には色々な意味で達成感がありました。

1987年に新日鉄に入社し、選手としてオリンピック出場を経験しましたが、今度は監督として新日鉄で培った誇りを胸に、北京オリンピックに臨みます。オリンピックに出る以上は、もちろんメダルを狙います。皆様、応援よろしくお願ひします。

### 朝長孝介選手



皆様の応援のおかげでオリンピックの出場権を獲得することができました。オリンピックでは、日本らしい戦い方で、一つでも多く勝ち星

をあげてメダルに近づけるよう頑張ります。これから全日本選手として、堺ブレイザーズの一員としてしっかりと自分のプレーを全うし、チームの勝利に貢献していきたいと思ひます。今後とも応援よろしくお願ひします。

### 石島雄介選手



夢の第一歩、北京オリンピック出場権を獲得することができました。応援していただいた皆様、本当にありがとうございました。皆様

のたくさんの応援を力に変えて、これからの1戦1戦を大切に戦います。北京オリンピックでメダルが獲得できるよう、大会までの1カ月間しっかり練習していきたいと思ひます。これからも応援よろしくお願ひします。

## (株)新日鉄都市開発がハイブリッド環境住宅「TERA (テラ)」を新発表

(株)新日鉄都市開発は、環境設計に省エネルギー設備を加えたハイブリッド環境住宅「TERA (テラ)」を開発、神奈川県川崎市で開発を進めている「さくらが丘Isaac日吉」(総戸数345戸)において今夏分譲する。

住宅から排出されるCO<sub>2</sub>の削減と居住の快適性の両立を目指した「TERA」は、集熱した太陽熱やエアコンの冷気を1階床下の碎石蓄熱槽で蓄熱・蓄冷し、冷暖房に活用。太陽光発電+高効率エコキュート+ヒーターによる輻射方温水床暖房で室温のバリアフリーを実現。さらに可動式ルーバーにより、夏季は日射を遮蔽、冬季は開放して太陽熱をコントロールできる。これらの取り組みにより、居住時におけるCO<sub>2</sub>の排出量を一般住宅と比べ32~64%削減。また、建物の環境性能を格付けする「CASBEE (建築物総合環境性能評価システム)」でも最高レベルのSランクを獲得している。

これらにより、居住時におけるCO<sub>2</sub>の排出量を一般住宅と比べ32~64%削減。また、建物の環境性能を格付けする「CASBEE (建築物総合環境性能評価システム)」でも最高レベルのSランクを獲得している。

これらにより、居住時におけるCO<sub>2</sub>の排出量を一般住宅と比べ32~64%削減。また、建物の環境性能を格付けする「CASBEE (建築物総合環境性能評価システム)」でも最高レベルのSランクを獲得している。



お問い合わせ先 (株)新日鉄都市開発 総務部  
TEL 03-3276-8800 E-mail: corporate@nscp-net.com

## 新日鉄ソリューションズ(株)が(株)金融エンジニアリング・グループを買収

新日鉄ソリューションズ(株)は、5月27日開催の取締役会において、(株)金融エンジニアリング・グループ(以下、FEG)の全株式をニウスコー(株)から取得し、子会社とすることを決議した。

近年、金融機関では個人向けの住宅ローンやカードローンな

どのビジネス分野を強化する動きが活発になっているが、FEGが得意とする金融機関向けの個人の与信枠計算や信用リスク計測のためのモデル開発などの技術分野が新日鉄ソリューションズグループに加わり、さらに業務プロセス面に関するコンサルティングを手がけるNSフィ

ナンシャルマネジメントコンサルティングを含む3社連携を確立することで、金融機関における顧客基盤の拡大や、ソリューションメニューの充実といったシナジー効果を目指していく。

金融エンジニアリング・グループの概要  
本社：東京都港区赤坂  
資本金：99百万円  
設立：1989年  
社員数：69人(平成20年6月1日時点)  
売上/経常利益：1,814百万円/  
181百万円(2008年3月期実績)

お問い合わせ先 新日鉄ソリューションズ(株) 総務部広報・IR室  
TEL 03-5117-6080 E-mail: press@ns-sol.co.jp

## 新日鉄ソリューションズ(株)がITインフラ最適化ソリューションを共同で提供

新日鉄ソリューションズ(株)は、日本オラクル(株)、デル(株)と共同で、ITコスト削減、運用効率の向上、変化への対応力強化などの顧客課題を解決するため、仮想化技術を用いたITインフラ最適化ソリューションの提供を開始した。

多くの企業では長年にわたり部分最適でシステムを導入し続けた結果、サーバーの台数が増加し、コスト増大や運用効率の悪化などの課題を抱えている。

3社は、サーバー仮想化製品「Oracle VM」を軸に、ITインフラ最適化ソリューションをお

客様に提供していく。第1弾として、ベンダーによる動作保証を受けた構成による実証済みソリューションパッケージを開発・検証環境向けに提供するとともに、顧客ニーズに応じて、既存環境のアセスメントサービスや、POC (Proof Of Concept) サービス、エンジニアリングサービスなども提供していく。

顧客ニーズに応じて、既存環境のアセスメントサービスや、POC (Proof Of Concept) サービス、エンジニアリングサービスなども提供していく。

お問い合わせ先 新日鉄ソリューションズ(株) 総務部広報・IR室  
TEL 03-5117-6080 E-mail: press@ns-sol.co.jp

## 『新日鉄技報』をリニューアル発行

当社技術の進歩を分野ごとに集大成した『新日鉄技報』をこのたびリニューアルした。主な変更点は、①技術論文を主体とした当社技術の成果の紹介に加え、解説、座談会や新技術・新製品紹介などの記事を充実。②より分かりやすく、より身近に読んでいただくため、文字・図表の

拡大やカラー化、執筆者紹介やお問い合わせ先などを明記。③鉄の強さとしなやかさ、環境への優しさなどを象徴した表紙デザインに変更。なお、『新日鉄技報』の文字は、近代製鉄の父と言われる大島高任の自筆を組み合わせたもので、こちらは従来どおりとなっている。

今回(第388号)のテーマは「耐火物」。当社のホームページトップページの「定期刊行物」より「新日鉄技報」をクリックすると閲覧できる。

お問い合わせ先  
技術開発本部  
技術開発企画部技術企画グループ  
TEL 03-3275-7635



## 新日鉄住金ステンレス(株)が世界初のステンレス製エアコン接続用配管の商品開発に成功

新日鉄住金ステンレス(株)は、独自のフェライト系ステンレス鋼「NSSC PDX」の特長を活かしたエアコン接続用配管の商品開発に成功した。

従来、家庭用エアコンの室内外機接続用配管は、施工性などから高価な銅管が使われている

が、銅よりも高強度のステンレス鋼の特長を活かし、薄手化による大幅な軽量化(約60%減)を実現した。また、フレキシブル管とすることで曲げ加工性を確保するとともに、圧力がかかる接続施工(フレア加工)も可能とした。さらに、薄手化による素

材使用量の削減でトータルの商品価格の低減も期待できる。今後、他の用途への適用も期待される。



お問い合わせ先  
新日鉄住金ステンレス(株) 営業本部薄板営業部  
TEL 03-3276-4824

## 新日本テクノカーボン(株)が中国に特炭の加工会社を設立

新日鉄化学グループの新日本テクノカーボン(株)は、特殊炭素製品の加工・販売会社を中国に設立した。新会社は、本年12月の稼働開始をめぐり、中国・浙江省に加工工場を新設し、同社から供給する特殊炭素製品素材(等方性黒鉛ブロック)を加工し、半導体や太陽電池向けシリ

コンウエハー製造用部材(るつぼ、ヒーターなど)をはじめ、放電加工用電極(EDM)など向けに販売する。

同社はこれまで、中国市場向けに、素材を中心に年間数百t規模の特殊炭素製品を販売してきたが、新工場の稼働開始以降は、加工品の販売比率を高める

ことで一層の付加価値向上を図る。今後の市場の動向に応じ、将来的には設備の増強も検討している。

<新会社の概要>  
会社名: 浙江翔日科炭炭素有限公司  
資本金: 3億2千万円  
(新日本テクノカーボン80% 東栄産業20%)  
所在地: 中国浙江省 嘉善経済開発区



半導体引上装置用部品(るつぼ、ヒーターなど)

お問い合わせ先  
新日本テクノカーボン(株)  
管理部  
TEL 022-359-2611(代表)

## 新日化カーボン(株) 新・省エネルギー技術を導入したR&Dプラントを建設

新日鉄化学グループの新日化カーボン(株)は、新・省エネルギー技術「APHEX(アフエクス)」を導入したR&Dプラントを、本年4月下旬に愛知県の田原製造所内に建設した。本プロセスにより超微粒子カーボンブラックの開発・生産を開始する。まずは、タイヤ用途の最高

品種SAF級を凌駕する次世代超耐摩耗性カーボンブラック(UAF級(※))の開発・工業生産に着手。一方、生産性の低いカラー用カーボンブラックも、より経済的(タイヤ用SAF級と同程度の効率)に生産可能となった。

本プロセスは超微粒子カーボ

ンブラック生産のほか、選択的にカーボンブラックの増産、歩留向上や燃料油の削減も可能なことから、逼迫するカーボンブラック需給への対応や省エネルギーなどの環境対策にも取り組んでいく。

<APHEXの概要>

製品技術およびプロセス技術を駆使し、空気予熱装置周辺での大幅な熱効率向上を達成した結果、反応温度を従来比で、約200℃以上アップすることが可能となった。

※UAF: Ultimate Abrasion Furnace

お問い合わせ先  
新日化カーボン(株) 総務部(企画)/営業部 TEL 03-5207-7638

## 紀尾井ホール (財)新日鉄文化財団

## 7月主催・共催公演から <http://www.kioi-hall.or.jp>

- 3日 紀尾井素踊りの会【邦楽】  
出演: 尾上さく、井上小富美、西川八重治、尾上菊真理、尾上菊以乃(立方)、清元延志佐(浄瑠璃)、清元延美葉(三味線)、堅田喜三久連中(囃子)ほか  
曲目: 清元「六玉川」、地唄「水鏡」ほか
- 4日 いずみシンフォニエッタ大阪 第2回東京公演  
出演: 飯森範親(指揮)、いずみシンフォニエッタ大阪(Orch)  
曲目: ヒンデミット 木管、ハーブと管弦楽のための協奏曲、伊福部昭 土俗的三連画 ほか
- 8日 紀尾井の室内楽 vol.7 <クァルテットの饗宴 2008> クス弦楽四重奏団  
出演: クス弦楽四重奏団  
曲目: ハイドン 弦楽四重奏曲第63番ニ長調「ひばり」、ベートーヴェン 弦楽四重奏曲第12番変ホ長調 ほか

- 18日 第18回新日鉄音楽賞贈呈式・受賞記念コンサート  
出演: フレッシュアーティスト賞: 上原彩子 (Pf)  
特別賞: 木之下晃 (写真家)  
曲目: プロコフィエフ バレエ「ロメオとジュリエット」からの10の小品より ほか
- 25、26日 紀尾井シンフォニエッタ東京 第65回定期演奏会  
出演: 紀尾井シンフォニエッタ東京 (Orch)  
曲目: グノー 小交響曲、ビゼー 交響曲第1番ハ長調 ほか
- 30日 新日鉄プレゼンツ 紀尾井ニュー・アーティスト・シリーズ 第11回 村治奏一(ギター)  
出演: 村治奏一 (Guit)  
曲目: バッハ、アチャコンヌ、アーレン = 武満 オーバー・ザ・レインボー ほか

お問い合わせ・チケットのお申し込み先: 紀尾井ホールチケットセンター TEL 03-3237-0061 (受付 10時~18時 日・祝休)